



韓国(ソウル)における海外観光プロモーションの実施結果について

令和6年3月2日

広域観光・文化・スポーツ振興局

2025年の「大阪・関西万博」への来場を促し、来場者には関西各地域を周遊いただくとともに、万博開催に合わせた企業のインセンティブ旅行や視察旅行、教育旅行等に来ていただけるよう、韓国を訪れ、政府関係者や旅行関係団体等に対する「トッププロモーション」を関西の関係機関とも連携し実施しましたので、下記のとおり御報告します。

記

1 実施時期

令和6年1月29日（月）～30日（火）

2 主な参加者（順不同）

三日月 大造（滋賀県知事、関西広域連合広域連合長）
 後藤田 正純（徳島県知事）
 野口 礼子（京都府観光政策監、関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局長）
 葛本 雅則（奈良県産業・観光・雇用振興部観光局次長）
 鈴木 俊一（鳥取県輝く鳥取創造本部観光交流局長）
 島 正子（関西広域連合本部事務局次長）
 日笠 弥三郎（国土交通省近畿運輸局長）
 畑田 健（公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局地域・観光部 観光推進課長）
 北村 豪（一般社団法人日本旅行業協会関西支部長）
 北林 弘幹（関西エアポート株式会社地域連携部長）
 井手 由美子（一般財団法人関西観光本部事務局次長）

3 主な行程

日 程	行 程
1月29日（月）	韓国文化体育観光部との会談
	ソウル特別市との会談
	JNTO との意見交換
	ソウルジャパンプラブ、JETRO ソウル事務所との意見交換
	韓国観光公社との会談
	関西観光セミナー・交流会
1月30日（火）	韓国旅行業協会との会談

4 概要

(1) 韓国文化体育観光部パク・ジョンテク観光政策局長との会談（1月29日（月）8：50-9：30）

三日月広域連合長から関西観光の概要について、日笠近畿運輸局長から関西観光政策について説明を行ったのち、意見交換を行った。韓国と日本の相互往来について議論があり、パク局長からは韓国も日本の観光客を多く受け入れたいといった発言があり、そのためには、未来世代（若者）の交流が重要であるということを確認した。



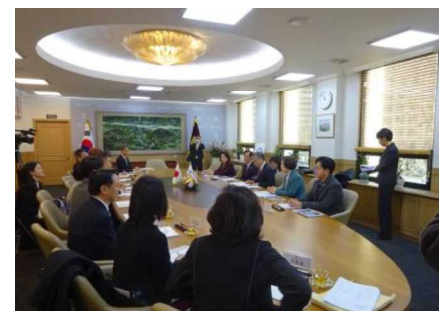
(2) ソウル特別市カン・チョルウォン副市長との会談（1月29日（月）11：00-11：30）

観光の相互交流などの意見交換を行った。カン副市長は広域自治体である関西広域連合に関心が高く、三日月広域連合長より概要の説明を行った。観光面での共通点（ハンガンの水、南山の山といった自然の景観）についても共有され、観光分野での協力の可能性についても言及された。



(3) ソウル特別市議会キム・ヒョンギ議長との面談（1月29日（月）11：45-12：30）

観光の相互交流などの意見交換を行った。キム議長からは、ソウル市と観光政策の協力の際にソウル市議会の支援が必要な場合は申し出いただきたいとの発言があった。広域連合の運営方法、組織構築などに関する質問があったほか、今後、青少年交流に向けて取り組んでいきたいとの意向が示された。



**(4) JNTO(日本政府観光局) ソウル事務所清水雄一所長との意見交換
(1月29日(月) 14:10-15:00)**

清水所長より韓国の観光概況について情報提供があったほか、訪問団から大阪・関西万博および万博プラス関西観光推進事業等について情報提供を行った。鳥取県から米子空港ソウル便に関して、奈良県から酒蔵ツーリズムに関して情報提供を行い、広域周遊の重要性について意見交換を行った。



**(5) ソウルジャパンクラブ (SJC) 井口和容理事長との意見交換
(JETRO ソウル事務所前川直行所長同席) (1月29日(月) 15:15-16:00)**

JETRO 前川所長より韓国経済概況について情報提供があった。訪問団から大阪・関西万博および関西国際空港リニューアル等について情報提供を行った。井口理事長からは、コロナ後の日韓関係が良好であることから、ビジネス面でも観光面でも非常に良い流れとなっているという発言があった。九州よりも関西を選ぶ韓国人が増えてきた、ゴルフ場の需要が高いとの意見があり、関西の魅力を発信するうえでの情報交換ができた。



(6) 韓国観光公社リ・ハクジュ国際観光本部長との会談 (1月29日(月) 17:30-18:10)

訪問団から大阪・関西万博について情報提供を行った。リ本部長からは教育旅行や青少年交流について活性化させる事業を推進していきたいと意見があったほか、来年度の日韓国交正常化60周年に向け相互に送客を推進していくことが重要と意見があった。また、韓国ではカフェや景色が美しいところ、サイクリングが人気であり、そういった情報を積極的にPRすると良いというアドバイスがあった。今後、関西広域連合と韓国観光公社との相互交流の協定の締結に向けて、検討を進めていくこととなった。



(7) 関西観光セミナー・交流会の開催（1月29日（月）18：30-21：00）

在韓国日本国大使館浪岡公使をはじめ、韓国旅行事業者、韓国航空会社、新聞社、インフルエンサー等約 100 名に御参加いただき、セミナーでは、関西の各地の魅力や関西観光施策、関西国際空港のリニューアル、米子空港について紹介した。交流会では、地酒コーナーおよび各構成府縣市パンフレットコーナーを設置し、ラッキードローにおいて構成府縣市の製品を提供することで関西各地の魅力をもPRした。



(8) 韓国旅行業協会オ・チャンヒ会長との面談（1月30日（火）9：40-10：30）

訪問団から大阪・関西万博、万博プラス関西観光推進事業、関西旅行業の状況について情報提供を行った。オ会長からは万博を契機に韓国から関西へ送客していきたい、文化や食を通じた交流が友好の促進となるとの意見があった。パスポートの取得率やチャーター便の重要性に関して意見交換が行われた。

